



沖縄-東海ヨットレース 2012

- 【期 間】 2012/4/26～2012/5/9
【開催地】 沖縄県宜野湾市～愛知県蒲郡市
【共同主催】 財団法人日本セーリング連盟(申請中)、JSAF 外洋東海
【後 援】 蒲郡市・宜野湾市・浦添市
【協 力】 JSAF 外洋沖縄、宜野湾港マリーナ、ラグナマリーナ、ラグナマリーナヨットクラブ、沖縄観光コンベンションビューロー

【レース公示】

1. 適用規則

- 1.1. 『セーリング競技規則』(2009-2012)(以下、RRS)に定義された規則(日没から日の出まではRRS2章に代えて“海上における衝突の予防のための国際規則“(COLREGs)を適用します。公式の日没および日の出時刻は、帆走指示書に記載します。)
- 1.2. JSAF 外洋特別規定(JSAF-OSR)2012-2013 カテゴリー3
- 1.3. IRC Rules 2012 Part A, Part B, Part C(クルー人数体重制限は適用しません)
- 1.4. 沖縄一東海ヨットレース特別規定(添付参照)

2. 参加資格

- 2.1. 参加艇は以下を全て満たしていること
 - 自国の協会(ISAF MNA、以下ナショナルオーソリティ)へ登録をしている艇
 - LOA9 メーター以上のモノハル艇
 - 船舶検査証書「近海」を有する艇(臨時航行検査証書は不可とし、臨時変更証書「近海への航行区域変更」は可とする)
 - JSAF 外洋特別規定(JSAF-OSR)2012-2013 カテゴリー3 以上の確認を済ませた艇
 - IRC2012(ノーマル可)証書を有する艇(ダブルハンドクラスは、IRC2012(ノーマル可)証書もしくは、IRC2012 ショートハンド証書を有する艇)
- 2.2. 艇長は以下を全て満たしていること
 - JSAF外洋加盟団体会員であること(海外からの参加者は、自国のナショナルオーソリティに加盟していること)
 - 200 マイル以上の無寄港セーリングまたは 150 マイル以上のレース(パールレース等)を経験していること
 - 自己経歴申告書を提出すること
- 2.3. 乗員は以下を全て満たしていること
 - JSAF の会員であること(海外からの参加者は、自国のナショナルオーソリティに加盟していること)
 - 自己経歴申告書を提出すること



2.4. 安全講習会の受講

乗員の三分の一以上は下記いずれかの安全講習会を 2007 年 4 月以降に受講していること

沖縄-東海ヨットレースの安全講習会

救急救命、ラフト展開と乗り組み、火炎訓練、落水者救助を含む安全講習会

3. 参加申し込み(必要提出書類および提出期限)

3.1. 参加申込

エントリー費を振り込み、レース参加申込書を提出すること

3.2. 締切り

2012 年 1 月 20 日(金) (レイトエントリー:2012 年 3 月 30 日(金))

3.3. 提出書類・期限

出艇申告書(乗員登録)(*)	3 月 30 日(金)
艇長の自己経歴申告書(*)	3 月 30 日(金)
乗員の自己経歴申告書(*)	3 月 30 日(金)
ヨット賠償責任保険証書(コピー)	4 月 16 日(月)
船舶検査証書(コピー)	4 月 16 日(月)
IRC 証書コピー(**)	4 月 16 日(月)
主催者-競技参加者 契約書	4 月 16 日(月)
JSAF 会員証(コピー)または会員証明書	4 月 16 日(月)
JSAF-OSR カテゴリー3 JSAF 外洋特別規定申告書	4 月 16 日(月)
EPIRB識別符号(MMSI)	4 月 16 日(月)
ISAF Sailor Classification 証書(アマチュア賞の艇)	4 月 16 日(月)

*: スタート当日、09:00 まで変更を認めます

** : 期日以降の変更はレーティングオフィスの都合以外認めません

4. クラス分け

4.1. クラスを設けます

クルーザークラス: ハルファクターが 8.5 以下で乗員 3 名以上の艇

レーサークラス: ハルファクターが 8.5 を越える乗員 3 名以上の艇

ダブルハンドクラス: 乗員が 2 名の艇

4.2. クラスの成立

2 艇以上で成立します

4.3. レースの開催

参加申し込みが合計 10 艇以上で開催します

4.4. 本レースは、シリーズレースではなく 1 レースだけのレースです

5. エントリーフィー

5.1. 金額 300,000 円 (レイトエントリーは 400,000 円)

エントリーフィーは参加申込までに振り込んでください



エントリーフィー振込先

三菱東京 UFJ 銀行 大津町支店 普通預金 1486375

ジエイサフガイヨウトウカイ イッパンカイケイ カチミチオ

JSAF 外洋東海 一般会計 常務理事 河内道夫

5.2. エントリーフィーは返還しません

5.3. 参加艇数が開催規定数に満たない場合には、3月30日(金)までに主催者が要した費用を差し引いて返還します

6. レース日程

4月26日(木)09:00～17:00 インспекション

4月27日(金)09:00～17:00 インспекション

4月28日(土)09:00～ 安全講習会(クルートレーニング)・艇長会議・前夜祭

4月29日(日)11:55 スタート予告信号

5月06日(日)16:00 フィニッシュラインの維持

5月06日(日)16:00 を過ぎてフィニッシュしようとする艇は、指定されたフィニッシュラインでのフィニッシュ時刻を自ら記録し、レース委員会に報告してください。

5月09日(水)12:00 タイムリミット

5月26日(土)14:00 表彰式(蒲郡市・市民会館)

7. 帆走指示書

帆走指示書は、本レース Web サイトに掲載します

8. コース

沖縄・宜野湾沖 → 三河湾・ラグナマリーナ沖

9. ペナルティ

9.1. ペナルティは、帆走指示書で規定されるペナルティ時間を「フィニッシュ時刻ースタート時刻」に加算して所要時間とします

9.2. その他のペナルティも帆走指示書にて規定します

10. 通信

10.1. ロールコール

衛星携帯電話を使用して行い、義務とします

10.2. その他の通信

手段、装置を制限しません

内容を外部の援助とはしません

これは RRS41 を変更しています

11. 自動位置通知装置

自動位置通知装置を装備し、作動させること



装置はレース委員会が貸与します

12. 責任の否認

このレースの参加者は自身の責任でレースに参加します。RRS4 節「レースすることの責任」参照。主催団体は、レースの前後、期間中に生じた物理的損害または身体的障害もしくは死亡によるいかなる責任も負いません。

13. 賞

ラインオーナー賞:所要時間の最も短い艇。(所要時間=ペナルティを加算した時間)

総合(クルーザークラス+レーサークラス):優勝、二位、三位

各クラス:優勝

アマチュア賞:「ISAF Sailor Classification Code」(ISAF セーラー分類規定

<http://www.jsaf.or.jp/rule/pdf/2011ISAFReg22.pdf>)のグループ3に分類される乗員が乗っていない艇のうち、最上位の艇。この賞を得ようとする艇は、全乗員の証書を提出してください。

シルバー賞:乗員の年齢(スタートの日現在)が平均60歳以上の艇、または72歳以上の乗員が乗った艇

14. 保険

ヨット保険(賠償責任保険、搭乗者傷害保険、捜索救助費用保険)に加入していること

15. インスペクション

事前インスペクションを宜野湾マリーナにて行います。日程は本公示「レース日程」によります。

不合格となった艇は再検査を受けることができます。(回数、締切時間は安全委員長の裁量によります)

フィニッシュしたした艇にフィニッシュ直後実施する場合があります

オーナーもしくは艇長がインスペクションに立ち会ってください

16. 申し込み・書類提出先および問い合わせ

郵送:JSAF 外洋東海事務局 〒460-0002 名古屋市中区丸の内 3-21-21-902

eMail 送付、問い合わせ:実行委員会事務局 e-Mail: okinawa@tosc.jp



沖縄-東海ヨットレース 特別規定

1. 下記を装備すること

- 1.1. ビルジポンプ:2 台の手動ビルジポンプ。1 台はデッキ上、もう 1 台はデッキ下で操作できること
- 1.2. ライフブイ:ライフポール(ポールと旗)
- 1.3. 信号炎:近海セットに加えてパラシュートフレア 4 本
- 1.4. 衛星携帯電話(イリジウムを推奨)
- 1.5. 国際VHF無線機(25W 以上)
- 1.6. セール枚数制限:予備のメインセールを使用することができる
- 1.7. 予備メインセールの使用は、メインセールが重大な損傷を受けた場合のみに限る。予備メインセールを使用した場合、フィニッシュ後レース委員会に報告しなければならない。(IRC ルールを変更している)
- 1.8. スピンネーカー搭載制限:証書記載枚数プラス1枚積むことができる (IRC ルールに規定のとおり)
- 1.9. ライフラフト(乗員の100%、近海仕様)
- 1.10.406MHz衛星EPIRB